

佐藤寿三郎の議員活動詳報

ことぶき月報 (No.236) 2018年5月号

終世書生氣質：ブログ・千曲のかなた (日々の議員活動をお伝えしてます)

【須坂市議会 6月定例会に向けて】

(1) 総務文教委員会行政視察を執行。

1) 平成30年度行政視察は、5月15日～17日に亘り行いました。

1日目 (5月15日) 静岡県焼津市役所

○研修課題：公共施設マネジメント事業

○公共施設全体の最適化について。

○研修内容：講師・焼津市総務部

公共施設マネジメント担当係長 松本英明氏

◇焼津市の公共施設マネジメントの取組について、以下の6点について詳細な講義を受けました。

- ① 公共施設等総合管理計画について。
- ② 公共施設の保有状況。
- ③ 施設総量削減のイメージ。
- ④ 公共施設マネジメント体系。
- ⑤ 個別施設計画の進捗管理及び数値目標達成に向けたP D C Aサイクルの構築。
- ⑥ 自治体経営と資産把握。

○研修での主な質疑応答

Q：コスト削減を理解されるのは？

A：上司には⇒個別的に対応

同僚には⇒施設評価は、担当課は現状維持を主張する。これに対して、削減を説き伏せる必要性。

Q：総務省の個別施設計画について

A：長寿命化に対する財源がない。将来を見越した個別施設計画が必？要と考えている。

Q：小中一貫校を目論めば

A：焼津市は5年後位に見直せば足りると思っている

Q：対少子化高齢社会と人口減少に対する認識は？

A：必要な機能と施設は別個である認識である。

私評：少子高齢化と人口減少は、様々な弊害を地方財政に落とします。税収が減少することは、全ての公共施設を保持できるかに行き着きます。その意味で、自治体経営と資産把握の認識が求められ、自ずから公共施設の保有と施設総量削減では矛盾が生じます。

個別施設計画の進捗管理及び数値目標達成に向けたP D C Aサイクルの構築等の綿密な資料と長期に亘る執行を強行しなくては、国の得意とする「前送り」となり、これでは絵に書いた

た餅となつては意味がありません。その意味からして、公共施設等総合管理計画は、財政難の地方自治体における羅針盤となると思います。

2 日目 (5 月 16 日) 兵庫県三木市役所

○研修課題：婚活支援、市民ボランティアの取組による人口増について。

○研修内容：講師・三木市 総合政策部 縁結び課長 成瀬拓生氏
◇縁結び課の取組について、以下の4点について詳細な講義を受けました。

- ① 三木市創生計画の牛、人口についての展望。
- ② 三木市婚活支援事業の歩みと経過。
- ③ 縁結び課の業務内容について。
- ④ みきで愛（出会い）サポートセンターについて。
 - i) サポーター登録者の推移。
 - ii) 相談者新規登録者数の集計。
 - iii) お見合い件数と成婚数。
 - iv) 他の自治体が行う婚活事業との大きな違い。
 - v) 成婚による市に還流される財政・経済効果。
- ⑤ 定住促進事業について。
- ⑥ 縁結び課の主な課題と対策について。

○研修での主な質疑応答

Q：登録者間の個人情報に関するトラブルは生じていないか？

A：個人情報のトラブルは生じていない。

Q：サポーターの秘守義務について

A：サポーターのハンドブックに明記して留意している。

Q：サポートセンターへの登録期間は？

A：サポートセンターでの取扱いは2年間である。その後は縁結び課での取扱いとなるが、サポーターは登録者のデータを保持続けている。

Q：サポーターのマンネリ化はないか？

A：そのような兆候は見受けられない。

Q：サポーターの職業区分・構成率について

A：自営業が1割、他は三木市内の企業に勤めているいる人か若しくは退職者である。

私評：個人的には、結婚は憲法第24条の「婚姻は、両性の合意のみに基いて成立」するものであり、第三者が口を挟むものではないと考えていますが、然し「出会い」の場があるようでないのが現代社会の実情です。地縁・血縁の縁が残る田舎（地方）社

会で生活している若者は、都会で生活している若者に比べると、親類縁者や世話好きの人々によって、縁談の話がもたらされる可能性があります、都会では殊更希薄と思われます。

真摯に結婚を考えている若者に、「出会い」の機会を行政が静かに寄与する仕組みは素晴らしい。人とのめぐり逢いの延長線に結婚があると思います。団塊世代の一昔前の先輩諸氏は、もっと「青年団活動」が盛んであったと微かに記憶が蘇ります。前述のとおり、いつの世も婚姻は人との出会いにより、辿り着くことは明白な事実であり、今回の視察はその意味でも有意義でした。

3日目(5月17日) 岡山県瀬戸内市役所

研修課題：自主防災活動促進事業、

○地域防災の向上、住民参加について。

研修内容：講師・市危機管理部管理課職員のうち、主に江口職員

公共施設マネジメント担当係長 松本英明氏

瀬戸内市の危機管理体制等について、詳細な講義を受けました。

① 瀬戸内市の危機管理体制について。

② 瀬戸内市の災害想定について。

③ 過去の災害について。

④ 瀬戸内市の地域防災について。

⑤ 瀬戸内市の自主防災組織について。

i) 組織の運営の課題について。

ii) 地域防災推進事業について。

あ) 地域防災の導入について。

い) 防災リーダー育成について。

う) 自主防災活動促進事業について。

◇市内各区域における発災対応型実働訓練について。

⑥ 研修科目の総括。

○研修での主な質疑応答

Q：市として総合防災訓練を行いますか？

A：行っています。

Q：津波、地震の訓練は？

A：毎年、持ち回りで行っています。

Q：リーダー育成によって288名ものリーダーがいるとのことであるが、万一の災害発生時に、「船頭多くて船進まず」の喩えに陥らないか。

A：そのような懸念はないと思う。

Q：防災と国民保護の違いがあると思うが、「国民保護」の事態が発生した場合に、自主防災組織の運用は可能なのか。

A：その場合は、まず全な場所に逃げさせていただくに尽きると思います。

私評：須坂市には 69 町区の行政区分がされていて、それぞれの区に立派な「自主防災組織規程」があります。然し区の役員が兼ねていることもあり、その任期はわずか 1 年のいわば「形式的」組織であり、果たして大災害が発生した場合に、機能しうるの。住民の命をまもれるのかと心配しております。

今回視察した瀬戸内市の自主防災組織の内容は、明らかに違っていました。「防災リーダー育成」をすることによって、防災の必要性を真摯に感じ、更に基礎知識を習得した人が、市内に 288 名もいることは、このことこそ、瀬戸内市の掲げる「自主防災活動促進事業」に大きく寄与する原動力になると、研修を終えて感じました。遠路を訪ねてご教示賜っただけの成果はあったと感じます。

2) 総務文教委員会

開議日時 平成 30 年 5 月 9 日 午前 10 時
開議場所 本庁 306 号会議室
協議事項 平成 30 年度行政視察事前学習会

(3) 3 月定例会の一般質問総括

今定例会で、14 名の議員が一般質問を行いました。

取り上げた課題区分は概ね以下のとおりです。

- 行政一般 6 議員
- 福祉・環境問題 6 議員
- 教育問題 2 議員
- 時事問題 10 議員
- 産業振興問題 2 議員
- 須坂市の活性化等 4 議員

2. 長野広域連合議会

開議日時 平成 30 年 5 月 31 日

開議場所 長野市議会議場

上程議案 **議案第 9 号 工事請負契約の締結について。**

1. 工事名 長野広域連合一般廃棄物最終処分場建設工事
2. 契約の方法 総合評価落札方式（簡易型）一般競争入札
3. 契約の金額 17 億 4,077 万 6,400 円
4. 契約の相手方
戸田・守谷・北条・マツナガ特定建設工事共同事業体

議案第 10 号 工事請負契約の締結について。

1. 工事名 長野広域連合一般廃棄物最終処分場
浸出水処理施設建設工事

2. 契約の方法 総合評価落札方式（簡易型）一般競争入札
3. 契約の金額 12 億 2,472 万円
4. 契約の相手方

協和化工・須坂土建・村山建設特定建設工事
共同事業体

上程議案は福祉環境委員会に付託され、委員会審査を経て、本会議を再開。委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論を為し、採決を諮ったところ、何れの議案も全員賛成でこれを議決しました。

【私評】須坂市仁礼地籍に予定されている「長野広域連合一般廃棄物最終処分場の本体工事、水処理施設工事は、何れも平成 30 年 6 月に起工し、平成 32 年 9 月 30 日竣工を目指します。長野広域連合を構成する 9 市町村住民凡そ 55 万人が願う「自然と共生する安全・快適な地域づくり」を目指しての施設であることを鑑みると、極めて歴史的に意義ある工事の起工と感じます。

3. 森上小学校第 77 回校庭大運動会

5 月 26 日、市立森上小学校（校長：田中菜穂子）において、第 77 回校庭大運動会が催され、地域代表として地元市議会議員、区長、民生児童委員等が招待を受け参加しました。

この日は晴天に恵まれ、在校生 319 名全員が出席し、20 を数える競技が淀みなく展開され、多数の保護者の皆さん、地域の皆さんが盛んに声援をおくり、短距離走には惜しみない拍手をされました。

感激したことは、この日の運動会に、一人の欠席者も無く全校児童が一致団結して、競技に参加できることが、誠に喜ばしいことであり、これこそ素晴らしいと感じ入りました。

田中校長先生は、児童たちに「運動会は自分が本気にやる。皆と協力してやる。これを学んで欲しい。」と呼びかけました。一年生は広い校庭に入学以来、日々校庭で遊び廻ることを経て、すっかり広さにも慣れた様子です。

【私感】

6 年生はこの校庭での最後の運動会となることもあってか、きびきびした所作を後輩に範として示そうとする気持ちがうかがえ感動しました。彼らには 77 回を数える運動会の歴史の中で、6 回を築き上げた誇りが芽生えたものと思います。これが伝統と化身し、彼らにとっても精神的に大きく昇華し、心をつにして全校生徒が紅白戦を凌いだことの実績が、彼らの生涯に亘る財産になるものと私は確信しています。

4. 会派・無所属クラブの動き

開議日時 平成 30 年 5 月 28 日

開議場所 盛岡市宿泊先で
協議事項 議会運営で抱える課題について。

開議日時 平成 30 年 5 月 29 日
開議場所 釜石市宿泊先で
協議事項 本日執行の政務調査内容について。

開議日時 平成 30 年 5 月 31 日
開議場所 長野市役所
協議事項 福祉避難所開設等の課題について

5. 平成 30 年度 無所属クラブと日本共産党合同政務調査報告書

- (1) 期 日 平成 30 年 5 月 28 日 (月) ～30 日 (水)
(2) 参加人 無所属クラブ 代表 佐藤壽三郎 北澤 雄一
日本共産党 代表 久保田克彦 竹内 勉

(3) 視察目的

1) 岩手県保健福祉部地域福祉課 平成 30 年 5 月 28 日 (月) 政務調査

① 調査事項

東日本大震災津波における福祉避難所の状況と課題についての調査研究 (岩手県立大学・岩手県の共同研究) について

② 説明を賜った職員

岩手県健康福祉部 地域福祉課 総括課長 菊池優幸 氏
岩手県健康福祉部 地域福祉課 生活福祉担当課長 阿部真治 氏
岩手県健康福祉部 地域福祉課 主任主査 浅沼 修 氏

③ 説明を受けた主なる内容

○ 東日本大震災津波における福祉避難所の状況と課題についての調査研究 ～報告書の概要～を主に。

I 福祉避難所の開設等 (県内市町村調査の結果を中心に)

- ア. 開設された福祉避難所について
- イ. 福祉避難所の本来の業務
- ウ. 開設期間及び延べ日数等
- エ. 延べ人員等
- オ. 福祉避難所開設までの経過

II 福祉避難所の運営 (福祉避難所調査を中心に)

- ア. 食料等物資の確保
- イ. ライフラインの途絶
- ウ. 人的体制

III 福祉避難所運営に関する課題 (福祉避難所からの意見、要望)

- ア. 物資の備蓄とその仕組み
- イ. 避難者の属性ごとの課題
- ウ. 支援人材を確保する仕組み
- エ. 事前指定を受ける場合に必要なこと

IV 今後の福祉避難所充実に向けての課題

- ア. 事前指定について
- イ. 福祉施設を指定する場合の問題
- ウ. 公共的施設を指定する場合の問題
- エ. 応援護者の判断
- オ. 避難者に係る個人情報扱い
- カ. 市町村域を超えた対応の必要性
- キ. その他（介護保険サービス利用が避難者となった場合の費用負担区分の明確等外。

V 調査研究後の動向

ア 国の動向

- ◇H25年6月 災害対策基本法が改正「避難行動要支援者」名簿の策定が市町村に義務付け
- ◇H28年4月 「福祉避難所の確保・運営のガイドライン」を制定（内閣府）

イ 岩手県の動向

- ◇H25年9月 「岩手県災害派遣福祉チーム」を設置し、H28年熊本地震、H28年台風第10号災害（県内）に活動。

ウ 岩手県内市町村の動向

- ◇県内33市町村で、避難行動要支援者名簿作成済み
- ◇福祉避難所の設置市町村：H29年6月時点で、県内31市町村で指定・協定締結を行っている。

④ 説明に供された資料（資料A）

- 東日本大震災津波における福祉避難所の状況と課題についての調査研究～報告書の概要書～
- 福祉避難所の確保・運営に関するフロー
- 東日本大震災津波からの復興の取組状況について
- 岩手県の各種データの全国順位
- いわて復興の歩み（東日本大震災津波からの復興の記録）

2) 岩手県山田町役場 平成30年5月29日（火）政務調査

① 調査事項

福祉避難所の指定について

② 説明を賜った議長ならびに町職員

岩手県山田町	会議議長	昆 暉雄 氏
岩手県山田町	副町長	甲斐谷 義明 氏
	長寿福祉課 課長	菊池 ひろみ 氏
	長寿福祉課 課長補佐	佐々 木文明 氏
	議会事務局長	福士 雅子 氏

③ 説明を受けた主なる内容

I 2011年3月11日東日本大震災発生の様相と経過

- II 被害状況
- III 震災前後の人口推移
- IV 2011年3月11日東日本大震災発生時の福祉避難所について
- V 災害前、震災直後、現在の写真資料
- VI 災害時の福祉避難所の設置運営について
- VII 災害対策計画について
 - ア 山田町地域防災計画
 - イ 福祉避難所設置・運営計画について
 - ウ 福祉避難所協定について
 - エ 山田町の福祉避難所の指定状況（12か所）
 - オ 福祉避難所の介護人材の確保について
 - カ 福祉避難所についての課題等

④ 説明に供された資料（資料B）

- 福祉避難所の指定について ～震災を経験して～
- 震災からの復旧と再生 ～東日本大震災からこれまでの歩み～
- 山田町被災者住宅再建支援制度 ガイドブック
- やまだ 議会だより No.159

3) 岩手県釜石市役所 平成30年5月30日（水）政務調査

① 調査事項

福祉避難所の指定について

② 説明を賜った職員

岩手県釜石市議会	副議長	山崎	長栄	氏
釜石市	保健福祉部	高齢介護福祉課		
		課長	長野	勝 氏
		課長補佐	佐々木	義友 氏
	議会事務局			
		次長	廣田	昭仁 氏
		主査	大信田	太郎 氏

③ 説明を受けた主なる内容

福祉避難所指定状況・開設及び閉鎖状況、介護人材の確保について、要配慮者の移送について、運営マニュアル等について。

④ 説明に供された資料（資料C）

- 福祉避難所指定状況等が記載された資料
- 釜石市の福祉避難所の概要
- 災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定書
- 震災後に締結した連携協定の状況
- 釜石の防災まちづくりに向けた情報共有調査票
- 東日本大震災における福祉避難所（障がい者）の状況について
- 撓（たわ）まず屈せず
- 釜石市議会概要

4) 政務調査で知らされたこと

研修で提供された東日本大震災津波に関する岩手県の平成 30 年 5 月現在の復興の取組状況の資料(資料A)から抜粋するに、2011年3月11日(金)14時46分頃発生した大地震(後に東日本大震災と命名される。震央は三陸沖、牡鹿半島の東南東約130km付近。震源の深さ24km、規模はマグニチュード9.0。)とそれに伴っての大津波による人的被害は、岩手県内で死者5,139人(直接死4,673人、関連死466人)行方不明者数1,115人。家屋被害として家屋倒壊数26,079棟。産業被害額は8,294億円(水産業・漁港5,649億円、商工業1,335億円、農林業984億円、観光業:宿泊施設326億円)。公共土木施設被害額は2,573億円(河川、海岸、道路施設等1,723億円、港湾関係施設445億円、公園施設405億円)を見ても、未曾有な大震災と大津波であったことが窺われる。

今回の政務調査は、福祉施設の開設に焦点を絞って、岩手県庁、山田町役場、釜石市役所をお訪ねしご教示頂きました。

岩手県では、震災発生以前に福祉避難所をしていた市町村はわずか4/33でした(33は岩手県内市町村数)。にも拘わらず福祉避難所の開設始期は65か所中、発災当日の3月11日開設が35か所であり、12日は7か所、15日までに全体の7割に当たる44か所が開設されています。震災前の指定が少なかつたにも拘わらず、震災後極めて早く福祉避難所が立ち上がった要因は、「被災の規模があまりに大きく、また被災時刻も関係して、被災住民や福祉サービス利用者が、被災を免れた福祉施設等に避難してきたことによる。結果として福祉施設避難所開設につながったと考えられる。」(資料A)と県は分析されています。

ところで、「福祉避難所は、必要に応じて開設される二次的避難所であり、予め福祉避難所として利用することを想定して開設するものではない。」(資料C)とする福祉避難所の考え方をしっかり捉えておくことが大切であると知らされました。

提供された大震災によってまとめられた貴重な福祉避難所に関わる資料を真摯に読み解かなくては、大震災津波によって犠牲になられた人々に申し訳がたたない。貴重なデータを万一に備えての先例として習得しなければなりません。

今回の政務調査で岩手県の三陸海岸沿を移動するに、津波にのみ込まれ尊い命を奪われた方々の無念さや口惜しさを察するとき胸が痛みました。

東日本大震災津波の犠牲になられました、数多の犠牲者の御霊に謹んでご冥福をお祈り申し上げ、海に向かって合掌しました。

6. 【 H30年5月間に佐藤寿三郎議員が入手した資料一覧 】

文書番号	文 書 名	出展機関	保管箇所
180501	須坂市公共施設等総合管理計画 H38/3/25	総務課	議会活動資料綴り
180502	須坂市公共施設等総合管理計画 個別計画	総務課	議会活動資料綴り
180503	須坂市の公共施設マネジメントについて	総務課	議会活動資料綴り
180504	須坂市社協 婚活関係事業の実施状況	政策推進課	議会活動資料綴り
180505	新しい人の流れを創る！ 須坂市への移住施策	政策推進課	議会活動資料綴り
180506	地域防災マップ作製経緯について	総務課	議会活動資料綴り
180507	地域防災マップの更新	総務課	議会活動資料綴り
180508	平成30年5月臨時議会/構成自治体の委員長報告書の実例	長野広域連合	H30/5月広域臨時会綴
180509	平成30年5月臨時議会/最終処分場事業の概要図面	長野広域連合	H30/5月広域臨時会綴
1805010	平成30年5月臨時議会/最終処分場工事日程	長野広域連合	H30/5月広域臨時会綴
1805011	平成30年5月臨時議会/広域連合長 開会あいさつ全文	長野広域連合	H30/5月広域臨時会綴
1805012	福祉避難所の確保・運営ガイドライン	内閣府	会派政務調査報告書
1805013	避難所が抱える問題	web	会派政務調査報告書
1805014	福祉避難所の状況と課題	シニアの会	会派政務調査報告書
1805015	東日本大震災津波における福祉避難所の状況と課題についての調査研究 ～報告書の概要書～	岩手県健康福祉部 地域福祉課	会派政務調査報告書
1805016	福祉避難所の確保・運営に関するフロー	同上	会派政務調査報告書
1805017	東日本大震災津波からの復興の取組状況について	同上	会派政務調査報告書
1805018	岩手県の各種データの全国順位	同上	会派政務調査報告書
1805019	いわて復興の歩み(東日本大震災津波からの復興の記録)	同上	会派政務調査報告書
1805020	福祉避難所の指定について ～震災を経験して～	岩手県山田町	会派政務調査報告書
1805021	震災からの復旧と再生 ～東日本大震災からこれまでの歩み～	同上	会派政務調査報告書
1805022	山田町被災者住宅再建支援制度 ガイドブック	同上	会派政務調査報告書
1805023	やまだ 議会だより No.159	同上	会派政務調査報告書
1805024	福祉避難所指定状況等が記載された資料	釜石市	会派政務調査報告書
1805025	釜石市の福祉避難所の概要	釜石市	会派政務調査報告書
1805026	災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定書	釜石市	会派政務調査報告書
1805027	震災後に締結した連携協定の状況	釜石市	会派政務調査報告書
1805028	釜石の防災まちづくりに向けた情報共有調査票	釜石市	会派政務調査報告書
1805029	東日本大震災における福祉避難所(障がい者)の状況について	釜石市	会派政務調査報告書
1805030	撓(たわ)まず屈せず	釜石市	会派政務調査報告書
1805031	釜石市議会概要	釜石市	会派政務調査報告書

7. 【身近な問題と私の視点】

この時期、議員活動の一環として、常任委員会の行政視察や会派の政務調査のために、新幹線を利用する機会が多い。新幹線の車内には相当の割合で外国人が目立つ。アジア系の人、中国系の人、欧米系の人々と世界中の人種の人たちが、銃社会でない治安の平穏な日本に、観光に見えるのは大いに結構な話であるが、車中のマナーが極めて宜しくない。大きなトランクを網棚からいきなり降ろすというより、落とす行為は危険で見えてもらえない。彼らも言葉が通じないための虚勢なのかはわからないが、一步間違えは新幹線の車内の器物損壊につながりかねない。と感ずるのは私だけではあるまい。

8. 【 2018年5月期で私が注目したニュースの見出し備忘録 】

ニュースの概要	出典機関	月日	市担当課
政治編			
政策の優先度、「憲法改正」は最下位 朝日世論調査	朝日新聞D	5/1	総務課
安倍政権下の改憲「反対」58% 朝日世論調査	朝日新聞D	5/1	総務課
法定合併協設置求める住民発議へ署名開始 諏訪湖周3市町のグループ	信濃毎日 4/27	5/3	総務課
県ふるさと納税 過去最高 総額3億9502万円	信濃毎日 web	5/3	財政課
木を売ると損失が表に 悩む県「お金が消えるのと同じ」	朝日新聞D		農林課
県防災ヘリ 運航再開 墜落事故から1年2カ月	信濃毎日 web	5/7	消防本部
梅雨前に減災向け連携を確認	NHK長野	5/8	総務危機管理
市が企業と高校生の交流仲介へ	NHK長野	5/9	産業連携課
阿部知事 会合で3選立候補表明	NHK長野	5/9	総務課
柳瀬唯夫氏、加計学園関係者との面会を認める 「首相案件」発言は否定	産経新聞	5/10	加計学園問題
農業委処分で市を提訴 上田の地権者ら	信濃毎日 web	5/11	農林課
本質触れぬ野党、「加計ありき」を連呼 国会18連休で「充電」したはずなのに	産経新聞	5/10	加計学園問題
県の人口206万人台に 県推計 1万2000人減	信濃毎日 web	5/11	政策推進課
3度の面会、浮かぶ厚遇 柳瀬氏「特区関係は加計だけ」	朝日新聞D	5/11	加計学園問題
「人には誇りってのがある」愛媛知事、柳瀬氏発言に憤り	朝日新聞D	5/11	加計学園問題
愛媛知事、柳瀬氏の名刺を公表＝県職員説明メモも	時事通信	5/11	加計学園問題
愛媛知事「職員は子供の使いじゃない」柳瀬氏の名刺公開	朝日新聞D	5/11	加計学園問題
安倍首相「付度、される側は分からない」フジ番組で説明	朝日新聞D	5/11	加計学園問題
広域受援計画基本構想まとまる	NHK長野	5/15	総務課
「安倍首相が『獣医大学はいいね』」愛媛県新文書に記録	朝日新聞D	5/21	加計学園問題
加計側「藤原氏紹介、柳瀬氏に礼述べたい」愛媛県新文書	朝日新聞D	5/21	加計学園問題
柳瀬氏「獣医学部新設の話は総理案件」愛媛県新文書	朝日新聞D	5/21	加計学園問題
「首相と加計理事長が会食、大学設置の話」愛媛県新文書	朝日新聞D	5/21	加計学園問題
加藤氏と加計側の面会后、今治市「厳しい」愛媛県新文書	朝日新聞D	5/21	加計学園問題
安倍首相 愛媛県文書の内容否定「聞いたことない」	NHK NEWS	5/22	加計学園問題
安倍首相「文書記載日の前後も加計氏と面会していない」	NHK NEWS	5/23	加計学園問題

県がルート帯発表 青木峠付近の上田—松本間新バイパス	信濃毎日 web	5/23	総務課
災害に備え「Lアラート」訓練	NHK長野	5/23	総務課
県立学校の敷地内禁煙、来年度から完全実施 県教委方針	信濃毎日 web	5/25	学校教育課
3市町合併協設置求め署名提出へ	信濃毎日 web	5/25	総務課
「目標超える署名」と住民グループ 諏訪湖周3市町の法定合併協発議	NHK長野	5/25	総務課
愛媛県知事 「何事も正直と真実を覆すことはできない」	NHK NEWS	5/25	加計学園問題
加計理事長と首相の面談「担当者から報告受けた」今治市長	NHK NEWS	5/25	加計学園問題
加計学園 3年前の理事長と首相の面談を否定	NHK NEWS	5/26	加計学園問題
県、民泊規制地域を発表 軽井沢で届け出2件	信濃毎日 web	5/26	商工観光課
土地を放棄できる制度、政府が検討 要件・引受先議論へ	朝日新聞D	5/29	財政課
諏訪市長「3市町合併 急な感じ」 住民グループ代表と意見交換	信濃毎日	5/31	総務課
経済編			
大型店、5年ぶり出店増 訪日消費でドラッグ店伸びる 17年度	日本経済新聞	5/1	商業観光課
ガソリン価格 ことし最高値に	NHK長野	5/3	産業連携課
(長野県内) 景気判断 8か月連続で据え置き	NHK長野	5/9	産業連携課
日本公庫、国庫負担が膨張 利子補給拡大で「民業圧迫」批判	日本経済新聞	5/10	産業連携課
長野県内機械系製造業 輸出系中心に好業績	信濃毎日 web	5/11	産業連携課
県内レギュラーガソリン高騰、150円台 3年5カ月ぶり	信濃毎日 web	5/17	産業連携課
値上げの春でも物価上昇鈍く 原油高が消費冷やす?	日本経済新聞	5/18	産業連携課
ミスマッチ防げ 県内企業が採用で工夫	信濃毎日 web	5/23	産業連携課
県内ガソリン価格また最高値更新	NHK長野	5/24	産業連携課
正社員の採用予定過去最高水準	NHK長野	5/24	産業連携課
日本の対外純資産は328兆円余 27年連続世界一	NHK長野	5/25	産業連携課
求人倍率1.69倍 高水準続く	NHK長野	5/29	産業連携課
ガソリン 5週連続ことし最高値153.5円/ℓ	NHK長野	5/30	産業連携課
社会編			
大学生の学費生活費の負担軽減 企業の給付型奨学金を知る	日刊ゲンダイ	4/20	学校教育課
イオンモール松本開業でアンケート 買い物「便利」、渋滞「困った」	信濃毎日 web	5/1	商業観光課
塩分減らすと…おしっこ回数減 頻尿改善、長崎大が調査	朝日新聞D	5/1	健康づくり課
大型連休後半でJR長野駅混雑	NHK長野	5/3	商業観光課
(憲法を考える) 国民の敵?…そもそも国民って何だろう	朝日新聞D	5/4	総務課
GW最終日、各地で混雑 渋滞30キロ超も	日本経済新聞	5/6	商業観光課
大型連休最終日 新幹線など混雑	NHK長野	5/6	商業観光課
県内でもUターン本格化	信濃毎日 web	5/6	商業観光課
病院の待合室でも要注意 「はしか」全国に急拡大	FNNプライム	5/7	健康づくり課
これで人が育つ? 生活保護、3年で160億円カット 安倍政権で続く減額	毎日新聞	5/8	福祉課
新潟女児遺棄 殺害数時間後に遺棄か 不審車両の有無捜査	毎日新聞	5/9	学校教育課

電車にはねられる数時間前殺害か	NHK新潟	5/9	学校教育課
<新潟女児遺棄>「朝、男に声を掛けられた」学校で訴え	毎日新聞	5/9	学校教育課
県内行楽地、大型連休の入り込み好調	信濃毎日 web	5/10	商業観光課
県内スキー場利用者 17年度は0・8%増490万人	信濃毎日 web	5/10	商業観光課
県内100事業場で違法時間外労働 長野労働局が改善指導	信濃毎日 web	5/10	産業連携課
会社登記、最短1日に スマホで定款審査 起業しやすく	日本経済新聞	5/11	商業観光課
空き家倒壊の恐れ、強制撤去へ 孫に費用800万円請求	朝日新聞D	5/11	まちづくり課
うその電話で1700万円余被害	NHK長野	5/11	総務課
長野県北部で震度5弱	NHK長野	5/12	総務危機管理
気象庁「今後の地震活動に注意」	NHK長野	5/12	総務危機管理
動物園で「母の日」前にイベント：須坂市動物園	NHK長野	5/12	公園管理課
はしかワクチン不足 大人の接種休止の病院も	信濃毎日 web	5/12	健康づくり課
感染ルート不明のはしか患者1人を確認 名古屋	朝日新聞D	5/12	健康づくり課
高齢者に「タクシー定期券」 JTB、定額で何度でも	日本経済新聞	5/12	福祉課
同じ事故で元被告を在宅起訴 地検佐久支部	信濃毎日	5/15	総務課
同じ死亡事故で会社員を在宅起訴	NHK長野	5/15	総務課
男性が新種のブルセラ症に感染	NHK長野	5/16	健康づくり課
上がるエンゲル係数、生活苦しく？ 野党と首相も議論	朝日新聞D	5/18	福祉課
信濃川に水力発電所計画 サケ遡上影響に懸念	信濃毎日	5/21	農林課
日本人の寿命がこの半世紀で30年も延びたワケ	日本経済新聞	5/22	健康づくり課
三大都市圏で移住セミナー開催へ	NHK長野	5/23	政策推進課
”困窮家庭”子育て世帯の約1割	NHK長野	5/23	福祉課
“滑り止め”もアウトに 文科省の愚策で受験の現場は大混乱	日刊ゲンダイ	5/23	学校教育課
子どもへの食事提供や学習支援 団体と行政 情報交換	信濃毎日 web	5/24	福祉課
震度5強 栄村の水田や道路に亀裂	信濃毎日 web	5/26	道路河川課
震度5強 道路や墓地などで被害	信濃毎日 web	5/26	道路河川課
「インクルーシブ教育」で講演会	NHK長野	5/31	学校教育課
各紙社説等			区分
憲法の岐路 国民主権 掘り崩しに歯止めを	信濃毎日 web	5/1	憲法
憲法の岐路 国民投票 自由と公正確保するには	信濃毎日 web	5/2	憲法
(社説) 安倍政権と憲法 改憲を語る資格あるのか	朝日新聞D	5/3	憲法
(天声人語) ギブソンの落日	朝日新聞D	5/4	総務課
防災ヘリ再開 課題を慎重に詰めつつ	信濃毎日 web	5/7	消防本部
柳瀬氏招致 疑惑はさらに深まった	信濃毎日 web	5/11	加計学園問題
憲法の岐路 衆院審査会 議論できる環境に遠い	信濃毎日 web	5/18	憲法
働き方法案 採決を急ぐ状況ではない	信濃毎日 web	5/21	産業連携課
社会保障 難題から目を背けるな	信濃毎日 web	5/23	福祉課
特別養子縁組 子どもの最善どう図るか	信濃毎日 web	5/26	福祉課

			区分
議員活動資料			
国会冷める改憲熱 首相提案1年、総裁選へ旗おろせぬが	朝日新聞D	5/2	憲法
世論調査 日本人と憲法2018 日本国憲法70年 みんなの憲法	NHK	5/6	憲法
日本人は「人口減少」の深刻さをわかってない	東洋経済	5/9	社会
法律家に聞くー 民泊事業者の届出はなぜ進まないのか	Yahoo!	4/24	社会
「物価上昇2%」、達成時期の文言を削除 日銀決定会合	朝日新聞D	4/27	経済
「官から民へ」の挑戦 小泉首相 v s 族議員 改革 光と影(6)	日本経済新聞	5/12	政治
政府 法学部「3年卒」検討 法科大学院「失敗」に危機感	毎日新聞	5/18	司法試験
憲法9条の俳句 公民館だよりに不掲載 2審も市に賠償命令	NHKニュース	5/18	憲法
「架空請求相次ぐ 被害にあわないために」(くらし☆解説)	NHK	5/18	社会
9条俳句判決 自由な議論の場を守る【社説】	信濃毎日 web	5/19	憲法
悪質タックル 信頼関係を崩壊させた【社説】	信濃毎日 web	5/19	傷害容疑
地方議会改革 実践重ねて道を開こう	信濃毎日 web	5/21	議会
憲法って何? なぜ70年以上変わらないの? 超解説	朝日新聞D	5/22	憲法

【北信濃鏡】

- 5/1 サンタの倉庫外、市内巡回、報道情報整理・分析、湯っ蔵んど
- /2 市内巡回、報道情報収集・整理、境沢町地蔵尊春季祭り、
- /3** 市内巡回、報道情報収集・整理、Cメールで情報収集
- /4** 市内巡回、報道情報収集・整理、もみじ荘
- /5** 市内巡回、報道情報収集・整理、
- /6** 市内巡回、報道情報収集・整理、湯っ蔵んど
- /7 特定行政書士業務：副市長と協議、建設事務所、依頼者と協議、副議長と協議
- /8 総務文教委員会・行政査察事前学習会、報道情報収集・整理、湯っ蔵んど
- /9** 市民病院、行政視察資料収集、報道情報収集・整理、
- /10 建設事務所、建設業者、報道情報収集・整理、湯っ蔵んど
- /11 県議と面会、報道情報収集・整理、まちづくり課、佐藤宏明氏と協議
- /12 文書番号打印器購入、市民相談、報道情報収集・整理、視察事前自習、長野北部地震発生：午前10時29分・長野市・大町市 震度5弱. 須坂市震度2
- /13** 視察事前自習、
- /14 視察事前自習、行政書士業務：岸田氏に飯山の土地の現況状況調査指示
- /15 総務文教委員会行政視察：焼津市、泊・名古屋市
- /16 総務文教委員会行政視察：三木市、泊・神戸市
- /17 総務文教委員会行政視察：瀬戸内市～須坂市
- /18 行政視察の資料整理、行政書士業務：現況調査報告を受ける。報道情報収集・整理、市内巡回、湯っ蔵んど
- /19 議員活動報告書整理、長野出向、古書求め古本屋巡り。報道情報収集・整理
- /20** 行政書士業務（契約書作成）、市民相談、湯ったり苑。報道情報収集・整理
- /21 特定行政書士業務：建設会社、県建設事務所（依頼者と協議）。報道情報収集・

整理

- /22 特定行政書士業務：農林課、県建設事務所、依頼者。報道情報収集・整理
- /23 市民病院、行政書士業務、特定行政書士業務、副市長、県建設事務所と協議。報道情報収集・整理
- /24 特定行政書士業務：上水道工事の延期申出、建物設計変更協議、議員協議：福祉措置について。報道情報収集・整理
- /25 長野広域連合：臨時会の議事確認。議員間協議。報道情報収集・整理、湯っ蔵んど。
- /26 森上小学校運動会。散髪、報道情報収集・整理、市内巡回。
- /27** 政務調査資料の確認。
- /28 二会派合同政務調査：岩手県県庁
- /29 二会派合同政務調査：岩手県山田町
- /30 二会派合同政務調査：岩手県釜石市、湯っ蔵んど
- /31 長野広域連合議会 5月臨時会開議。政務調査の資料取り纏め。報道情報収集・整理。

■□■□■□■□ ■□■□■□■□ 発行日 平成 30 年 5 月 31 日

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

<http://www.zyusaburo.com/> ホームページ

<http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかなた